新型コロナ感染拡大の影響に関する医療機関緊急アンケート結果

別冊「資料集」

◆図表　Ｐ１～

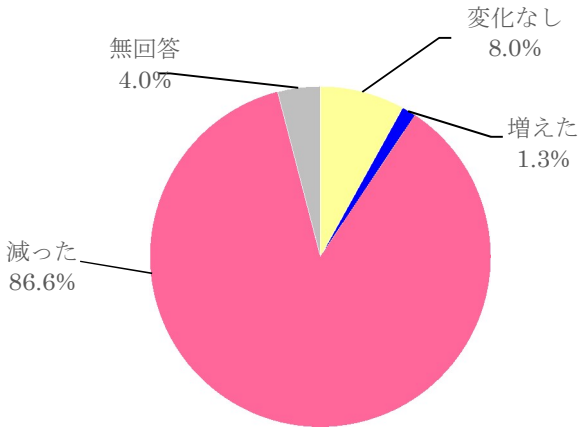
①【医科】外来患者数
②【医科】外来患者数「減った」割合
③【医科】外来患者数×医療機関の形態
④【医科】外来患者数「減った」割合×医療機関の形態
⑤【医科】外来患者数×診療所の主な標榜科
⑥【医科】外来患者数「減った」割合×診療所の主な標榜科
⑦【歯科】外来患者数
⑧【歯科】外来患者数「減った」割合
⑨【医科】保険診療収入
⑩【医科】保険診療収入「減った」割合
⑪【医科】保険診療収入×医療機関の形態
⑫【医科】保険診療収入「減った」割合×医療機関の形態
⑬【医科】保険診療収入×診療所の主な標榜科
⑭【医科】保険診療収入「減った」割合×診療所の主な標榜科
⑮【歯科】保険診療収入
⑯【歯科】保険診療収入「減った」割合
⑰【医科・歯科】患者からの予約の延期やキャンセル
⑱【歯科】訪問診療件数
⑲【歯科】訪問診療件数「減った」割合
⑳【医科・歯科】国・自治体等の助成金や融資の申請予定
㉑【医科・歯科】国・自治体等に創設や拡充を希望する支援策
㉒【医科】ＰＣＲ検査について
㉓【医科・歯科】風評被害はあったか
㉔【医科】外来患者数×医療機関の所在地
㉕【医科】外来患者数「減った」割合×医療機関の所在地
㉖【歯科】外来患者数×医療機関の所在地
㉗【歯科】外来患者数「減った」割合×医療機関の所在地
㉘【医科】保険診療収入×医療機関の所在地
㉙【医科】保険診療収入「減った」割合×医療機関の所在地
㉚【歯科】保険診療収入×医療機関の所在地
㉛【歯科】保険診療収入「減った」割合×医療機関の所在地

◆自由記載欄に寄せられた声　Ｐ１７～

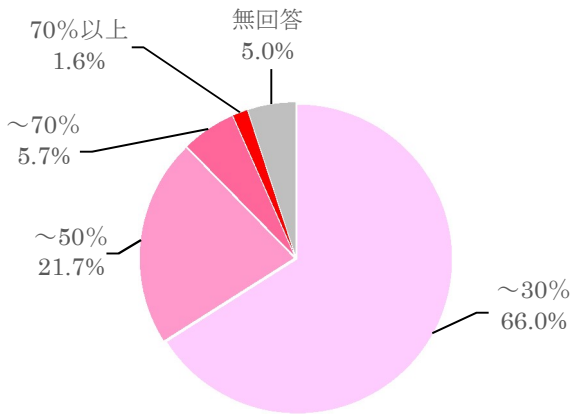
◆保団連、各協会のアンケートの取り組み状況（４月～６月）　Ｐ２１

◆アンケート用紙　Ｐ２２～

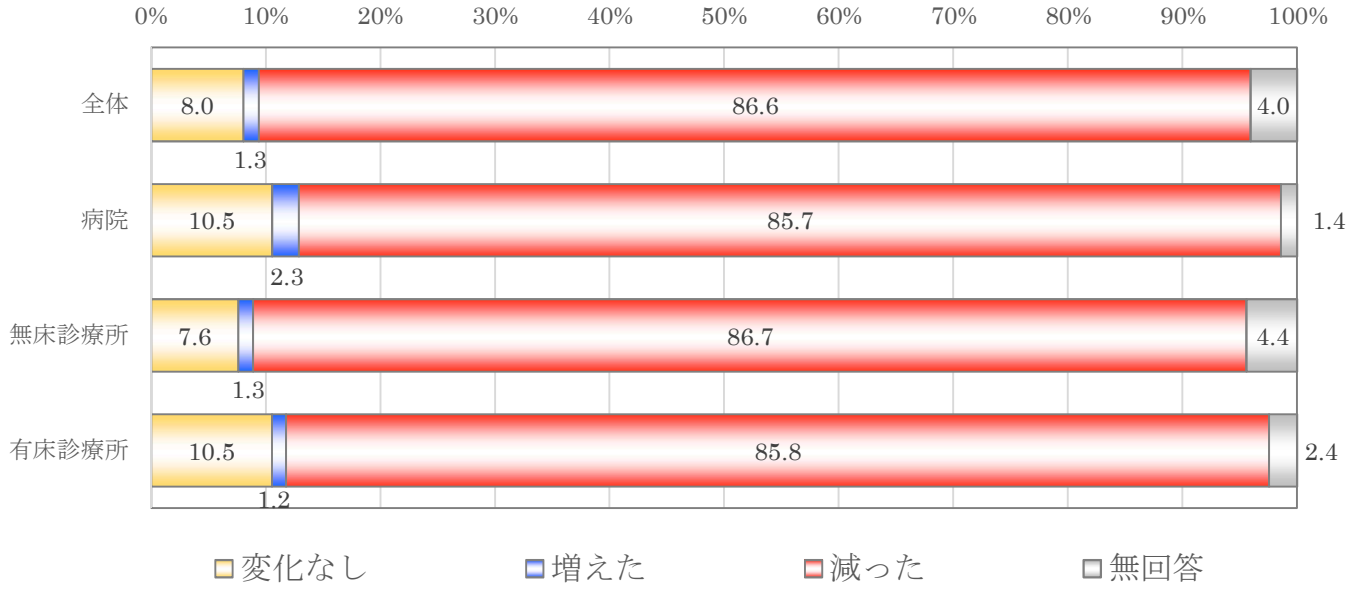
①【医科】外来患者数



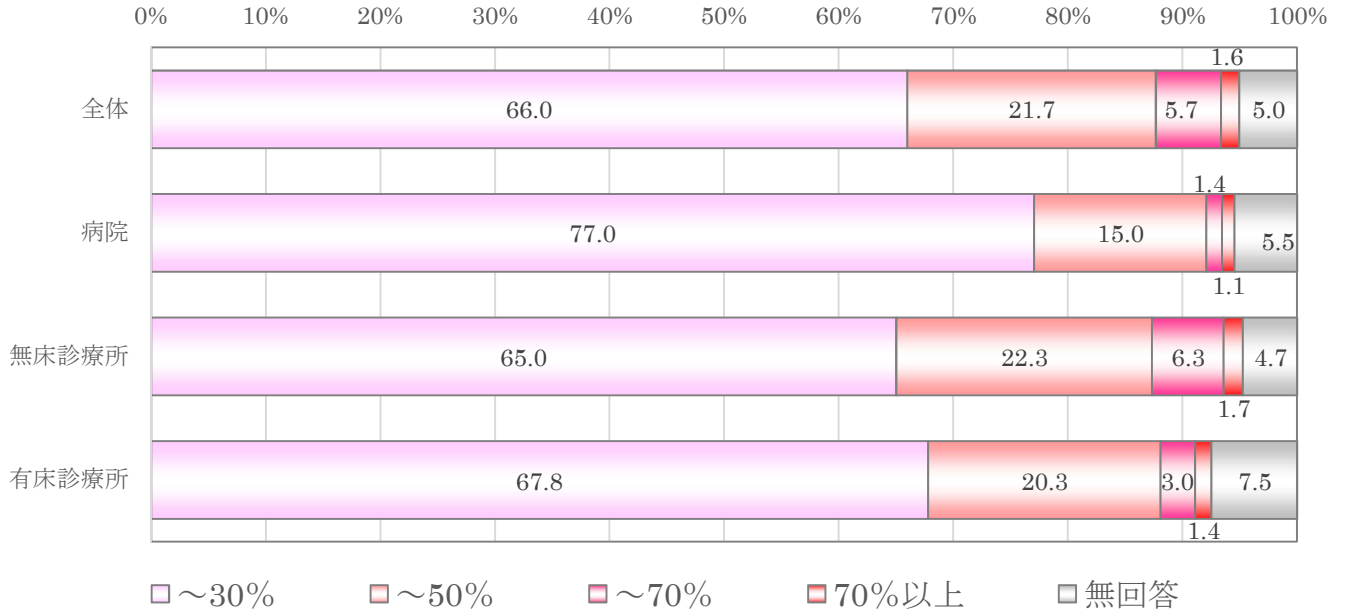
②【医科】外来患者数　「減った」割合



③【医科】外来患者数 × 医療機関の形態

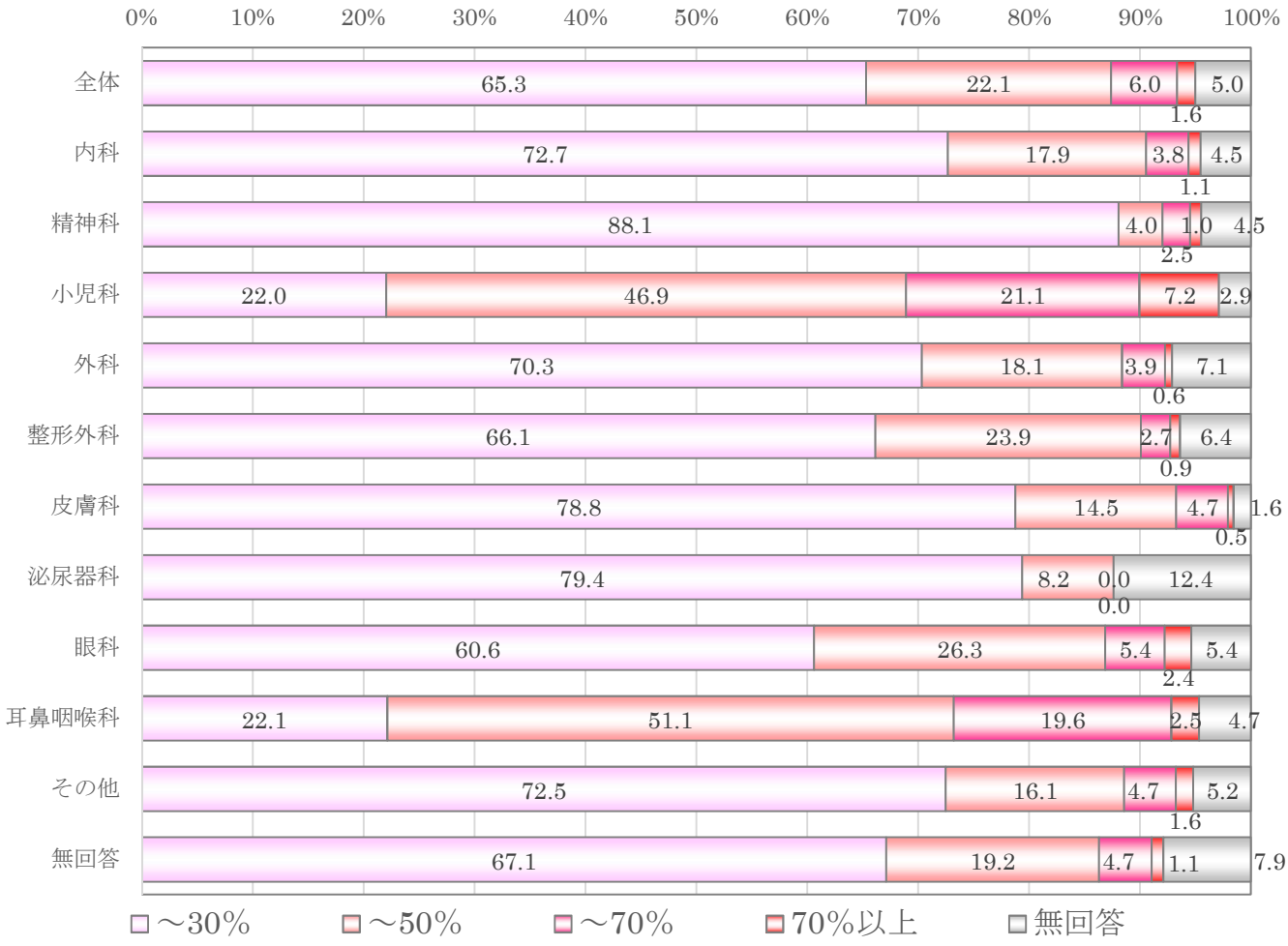


④【医科】外来患者数「減った」割合× 医療機関の形態

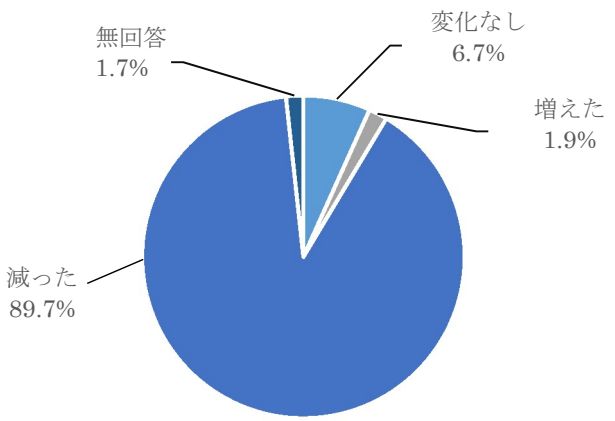


⑤【医科】　外来患者数×診療所の主な標榜科

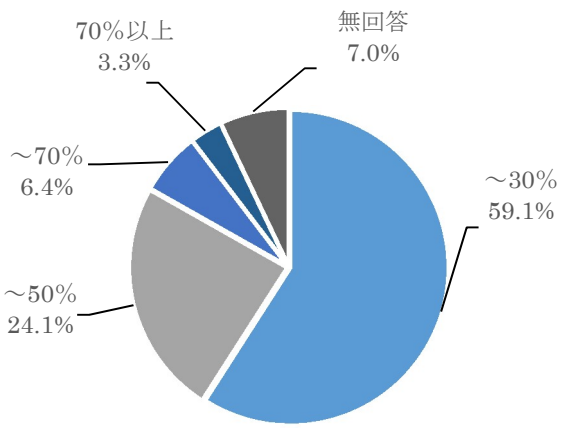
⑥【医科】　外来患者数「減った」割合×診療所の主な標榜科



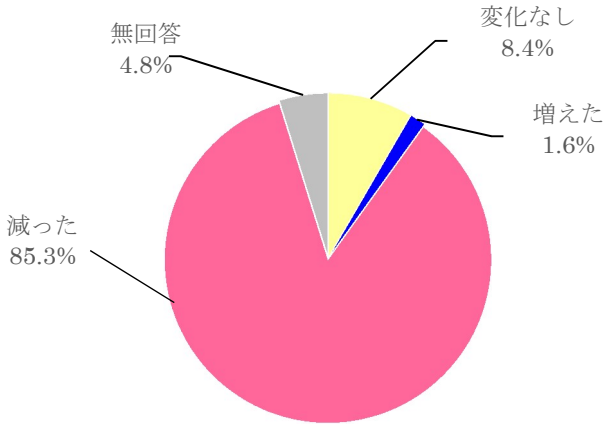
⑦【歯科】外来患者数



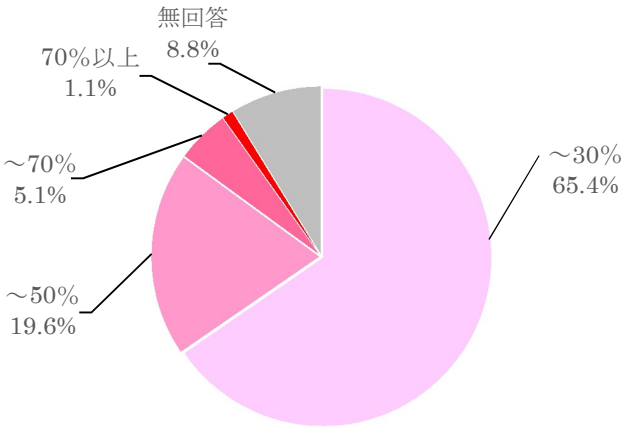
⑧【歯科】外来患者数　「減った」割合



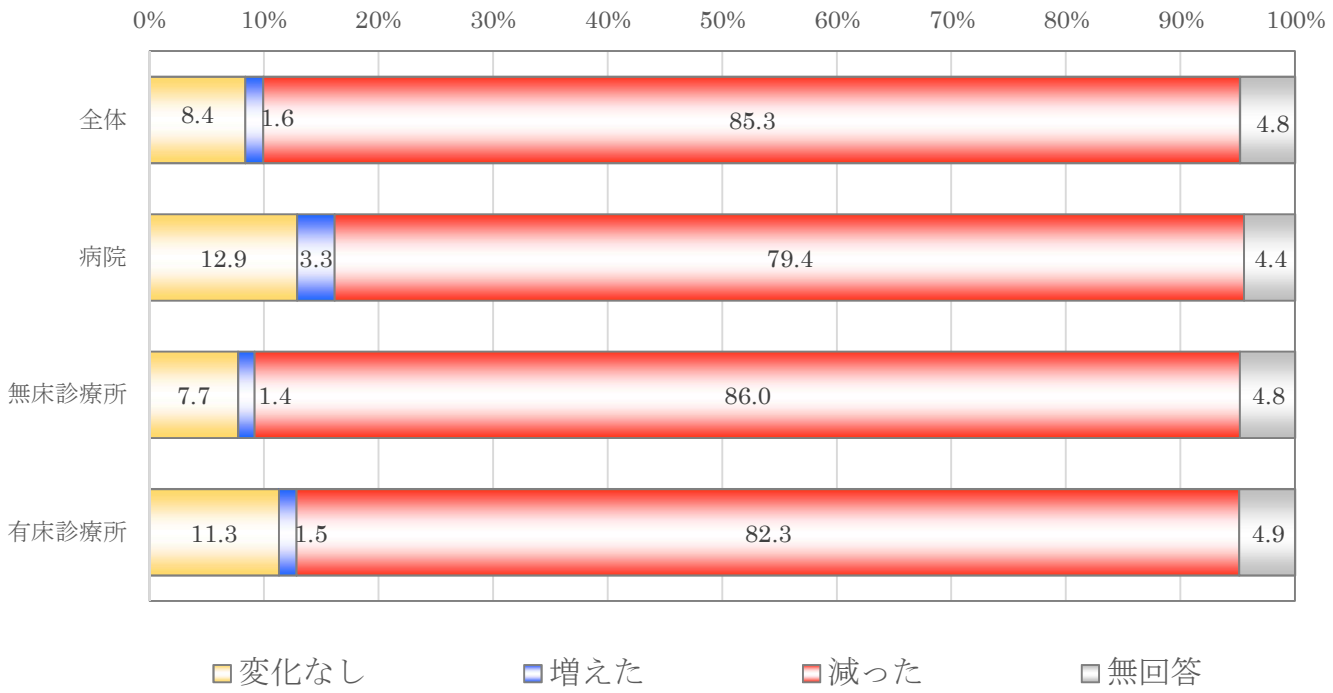
⑨【医科】保険診療収入



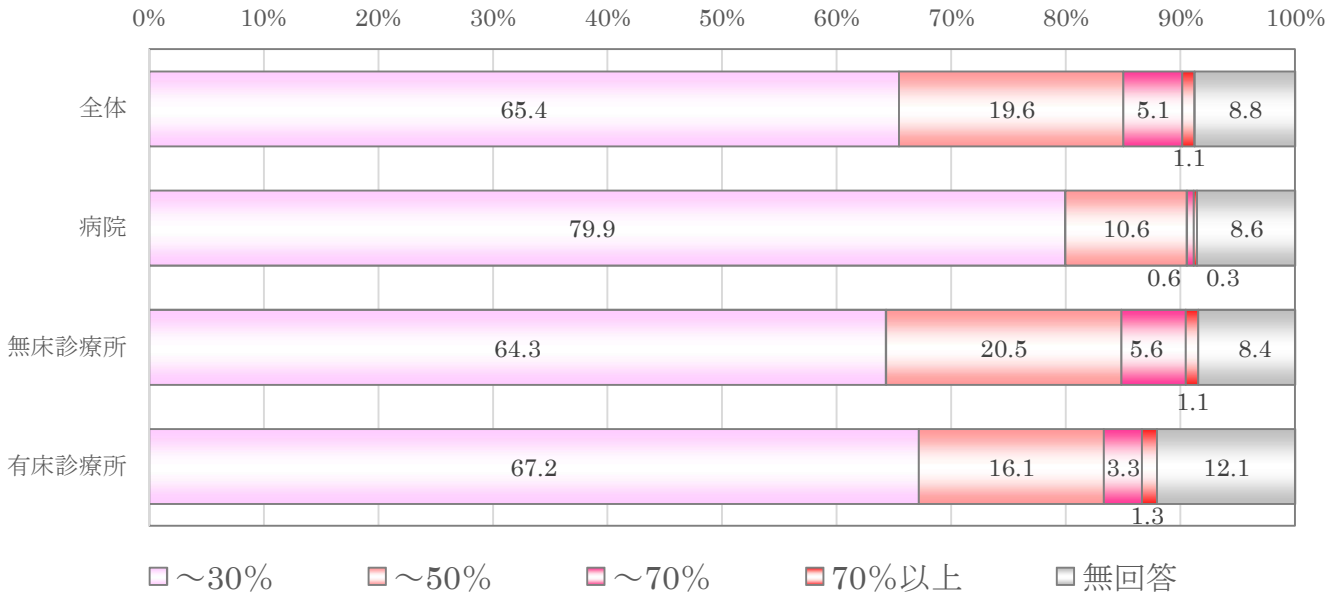
⑩【医科】保険診療収入「減った」割合



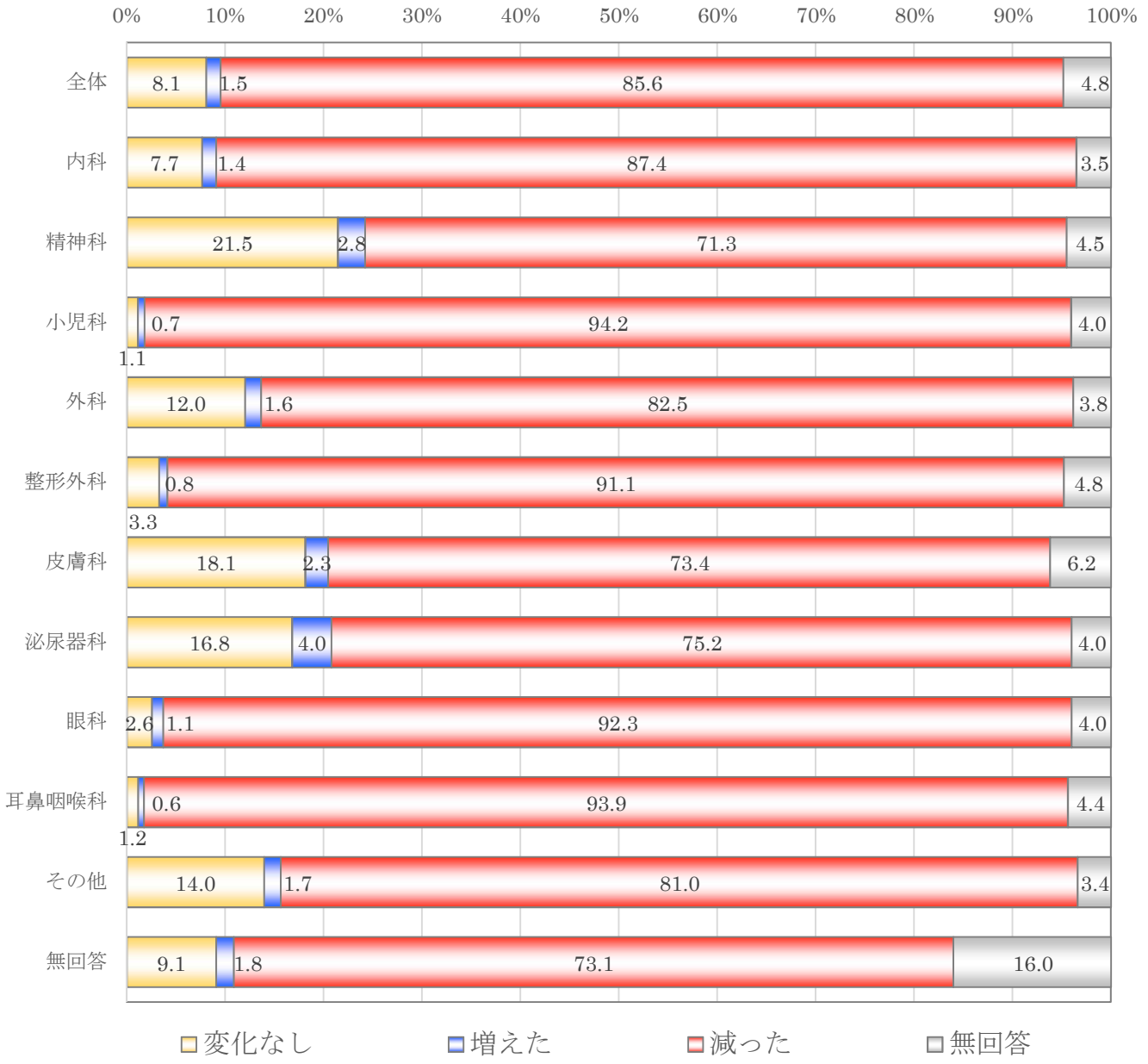
⑪【医科】保険診療収入×医療機関の形態



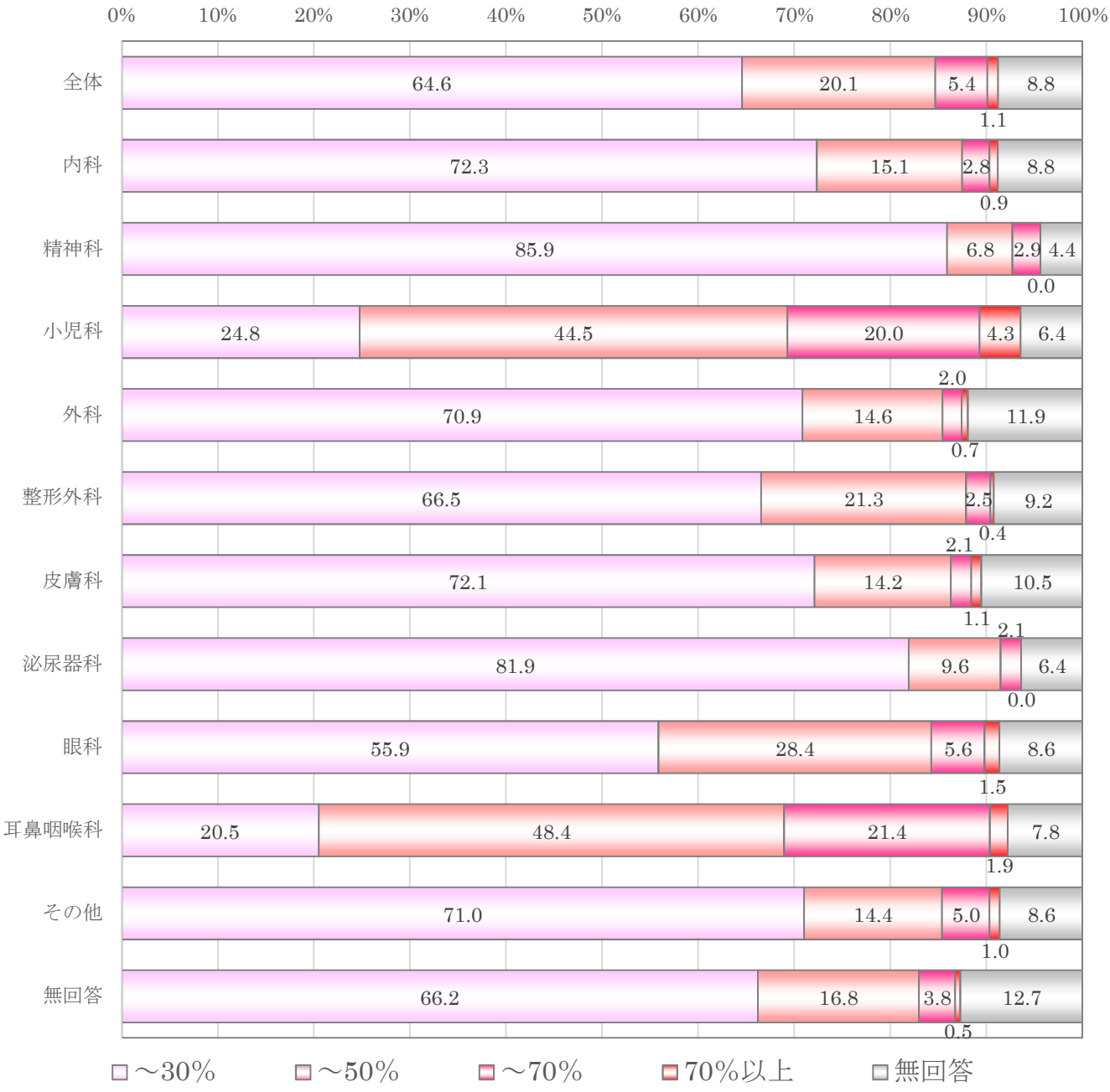
⑫【医科】保険診療収入「減った割合」×医療機関の形態



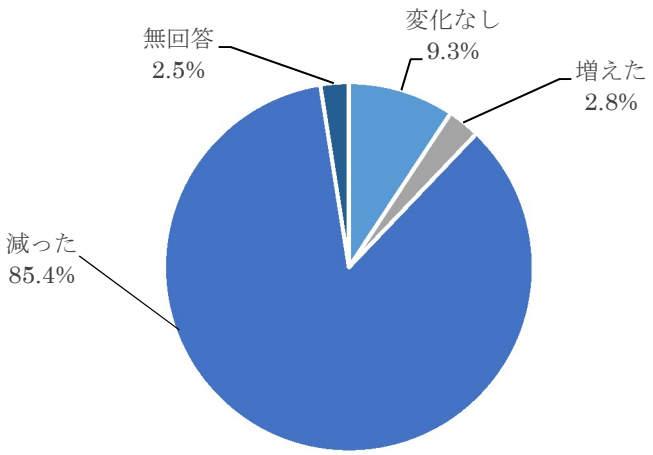
⑬【医科】保険診療収入×診療所の主な標榜科



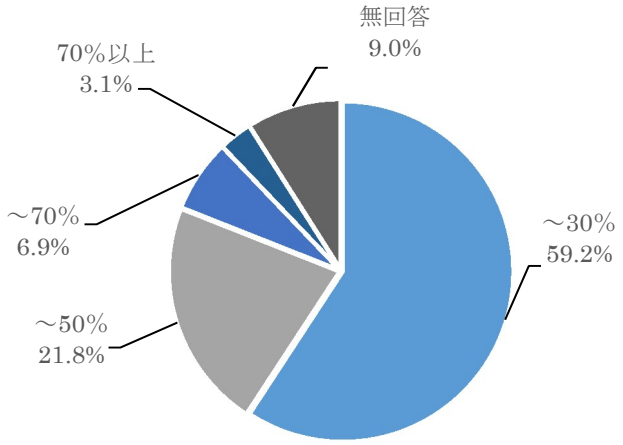
⑭【医科】保険診療収入「減った」割合×診療所の主な標榜科



⑮【歯科】保険診療収入



⑯【歯科】保険診療収入「減った」割合



⑰【医科・歯科】患者からの予約の延期やキャンセル

	医科		歯科	
患者からの予約の延期やキャンセル	回答数	%	回答数	%
変化なし	2,224	31.3	255	7.0
増えた	3,289	46.2	2,766	76.3
減った	974	13.7	520	14.3
無回答	629	8.8	85	2.3
合計	7,116	100.0	3,626	100.0

⑱【歯科】訪問診療件数

【歯科】訪問診療件数	回答数	%
変化なし	284	27.7
増えた	18	1.8
減った	648	63.1
無回答	77	7.5
合計	1,027	100.0

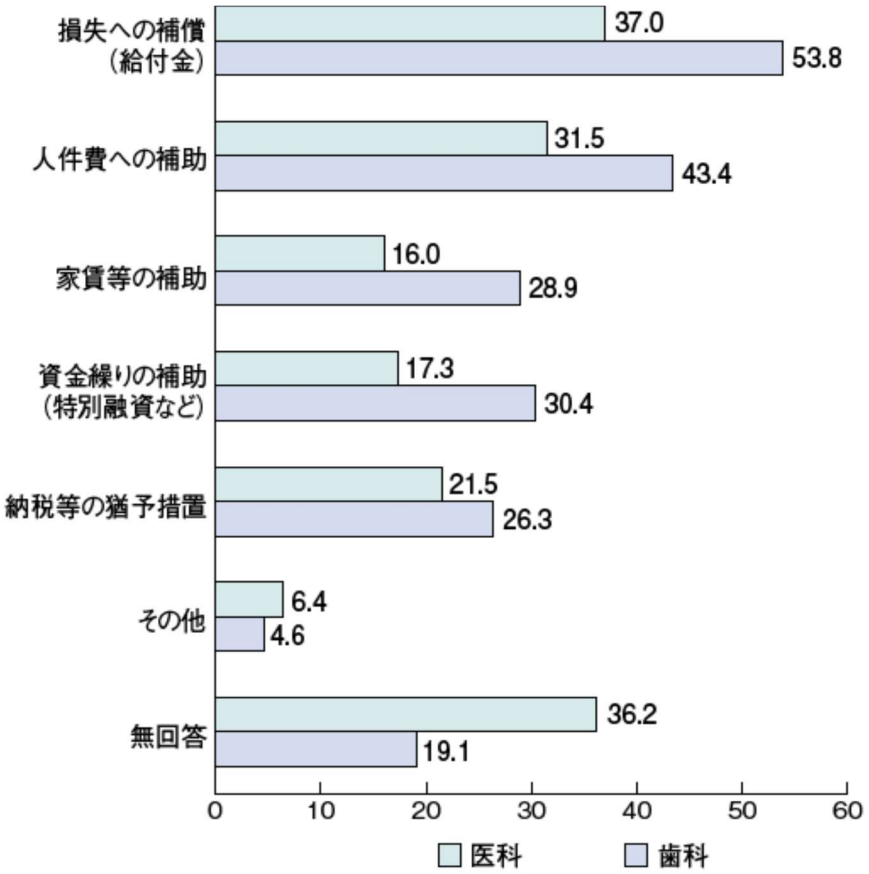
⑲【歯科】訪問診療件数「減った」割合

【歯科】訪問診療件数 「減った割合」	回答数	%
～30％	240	37.0
～50％	87	13.4
～70％	50	7.7
70％以上	188	29.0
無回答	83	12.8
合計	648	100.0

⑳【医科・歯科】国・自治体等の助成金や融資の申請予定

	医科		歯科	
申請する予定はあるか	回答数	%	回答数	%
申請した	349	4.9	478	13.2
申請を検討している	2,053	28.9	1,607	44.3
申請したいができない	374	5.3	306	8.4
予定していない	4,059	57.0	1,070	29.5
無回答	281	3.9	165	4.6
合計	7,116	100.0	3,626	100.0

㉑【医科・歯科】国・自治体等に創設・拡充を希望する支援策



㉒【医科】ＰＣＲ検査について

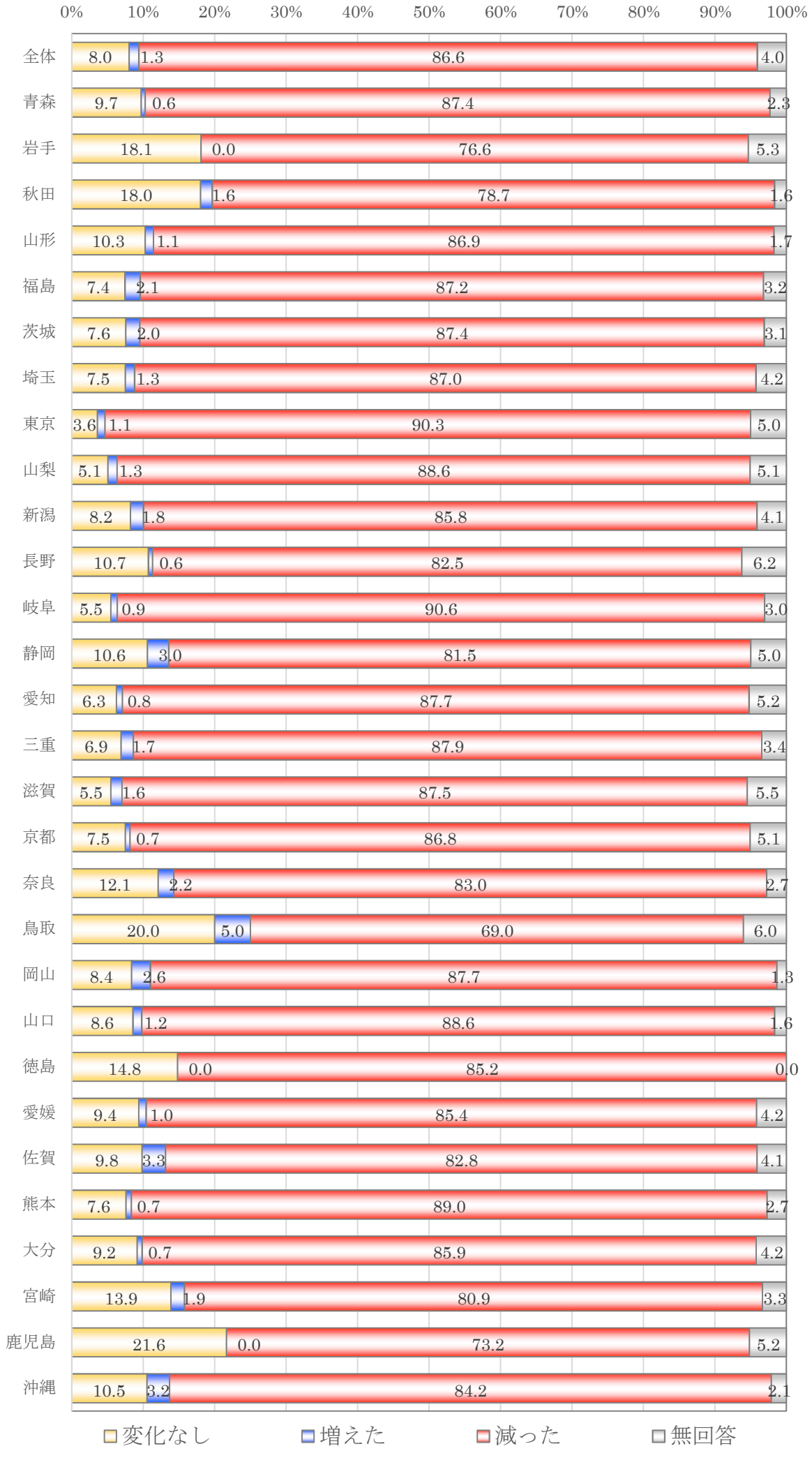
PCR 検査の依頼をしたこと	回答数	%
ない	4,463	62.7
ある	2,567	36.1
無回答	86	1.2
合計	7,116	100.0

保健所や指定病院等から検査を拒否された事例	回答数	%
ない	1,184	46.1
ある	1,296	50.5
無回答	87	3.4
合計	2,567	100.0

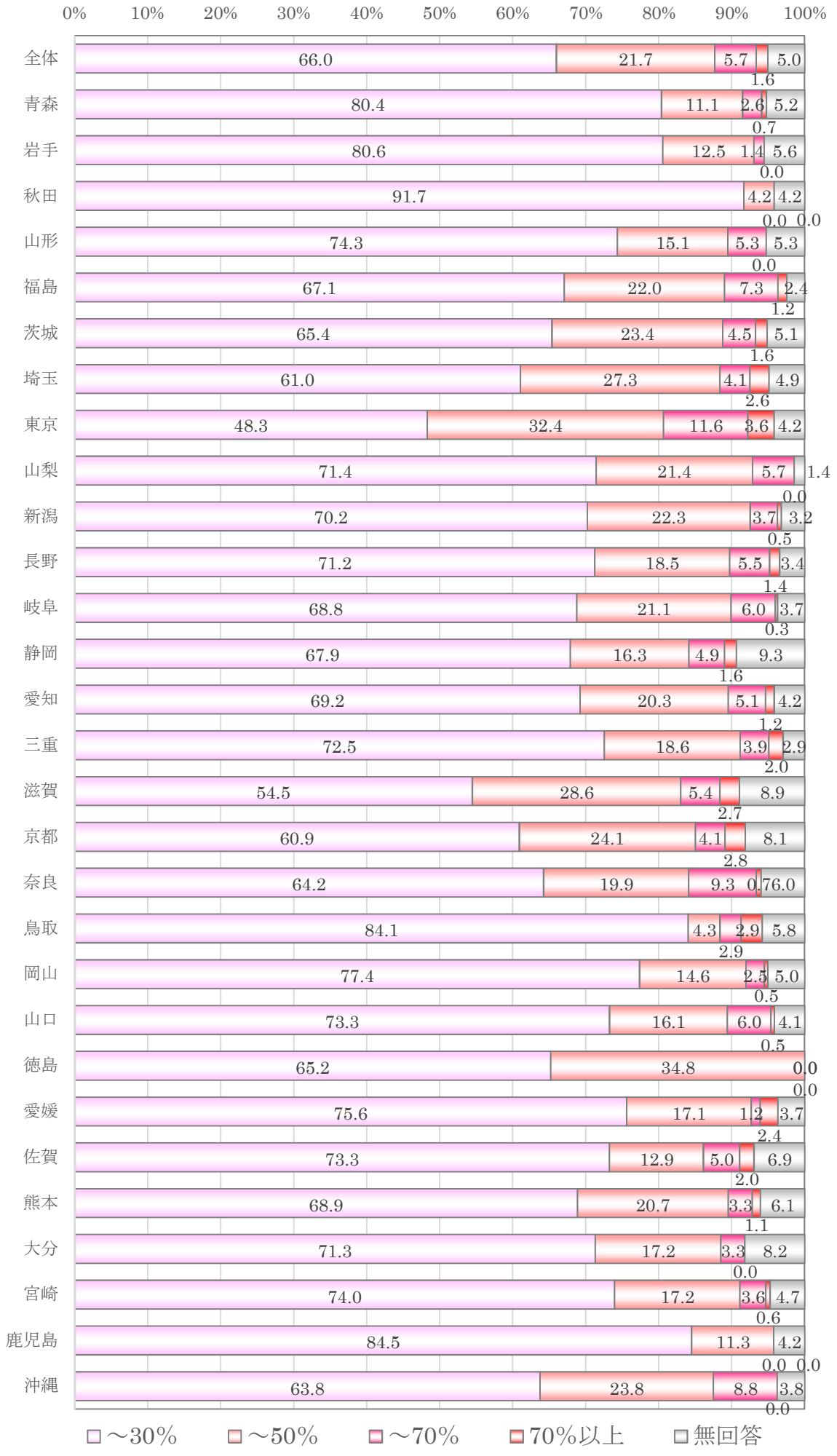
㉓【医科・歯科】風評被害はあったか

	医科		歯科	
	回答数	%	回答数	%
ない	5,656	79.5	2,574	71.0
ある	805	11.3	844	23.3
無回答	655	9.2	208	5.7
合計	7,116	100.0	3,626	100.0

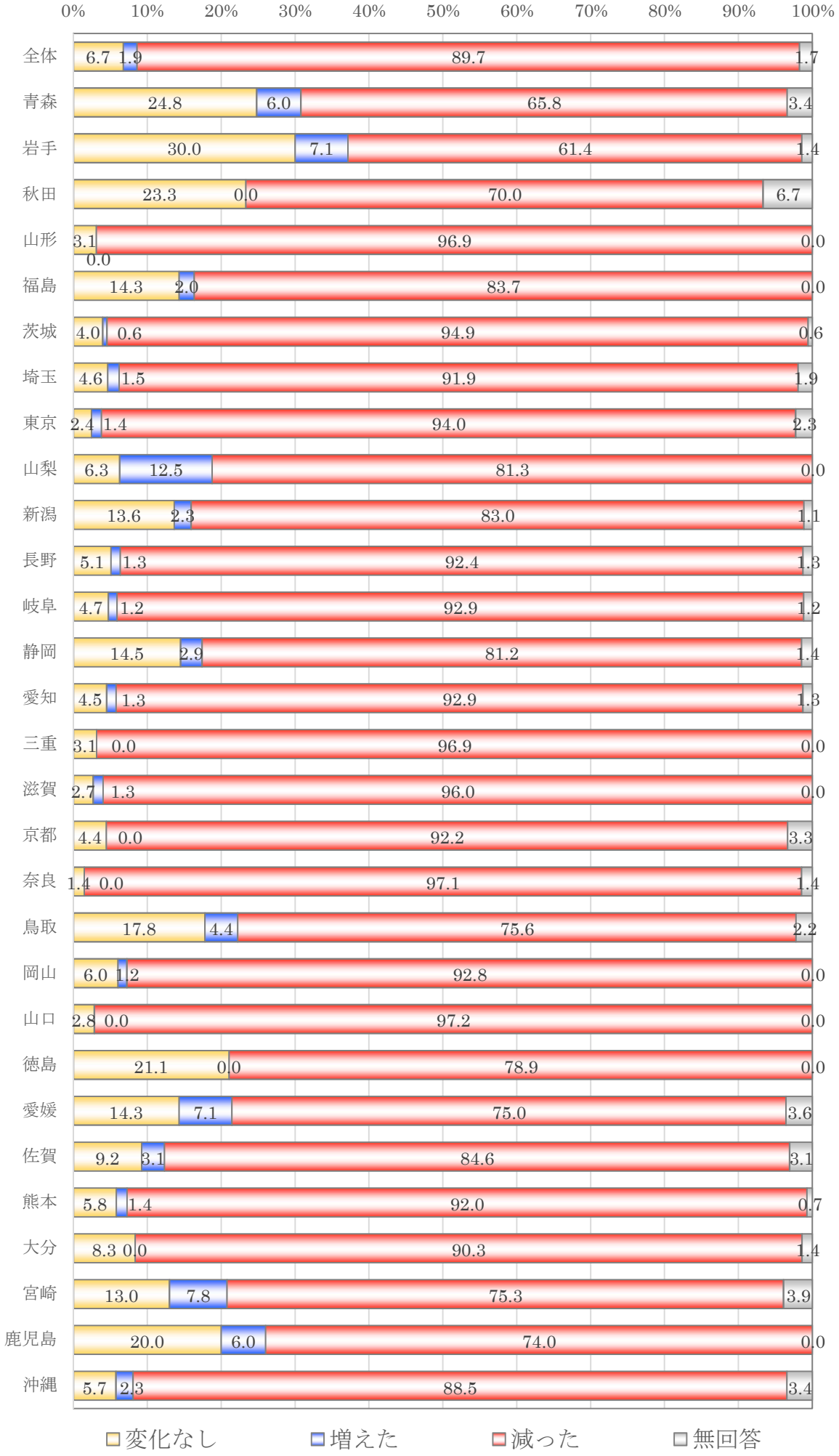
㉔【医科】外来患者数×医療機関の所在地



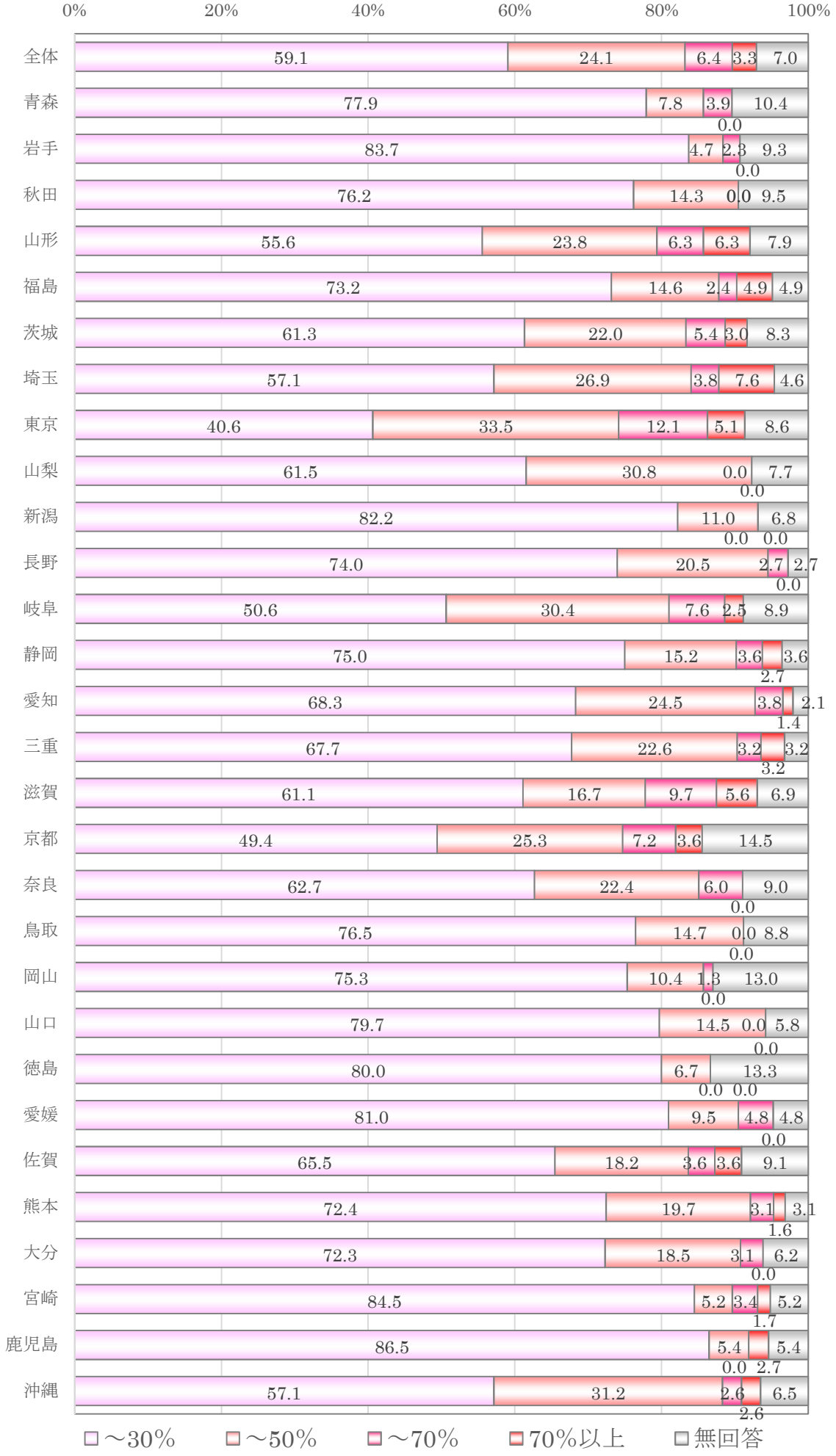
㉕【医科】外来患者数「減った」割合×医療機関の所在地



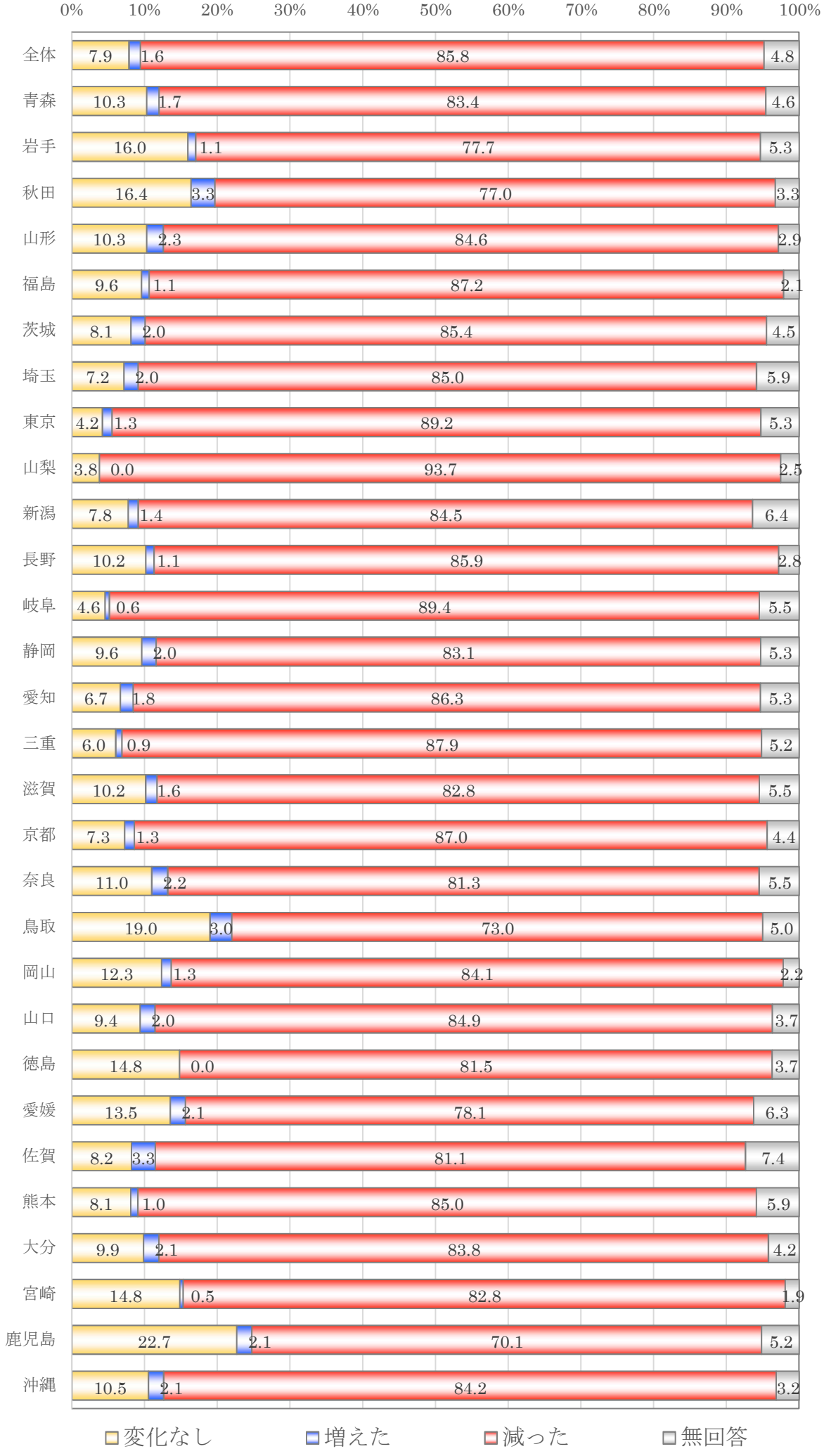
㉖【歯科】外来患者数×医療機関の所在地



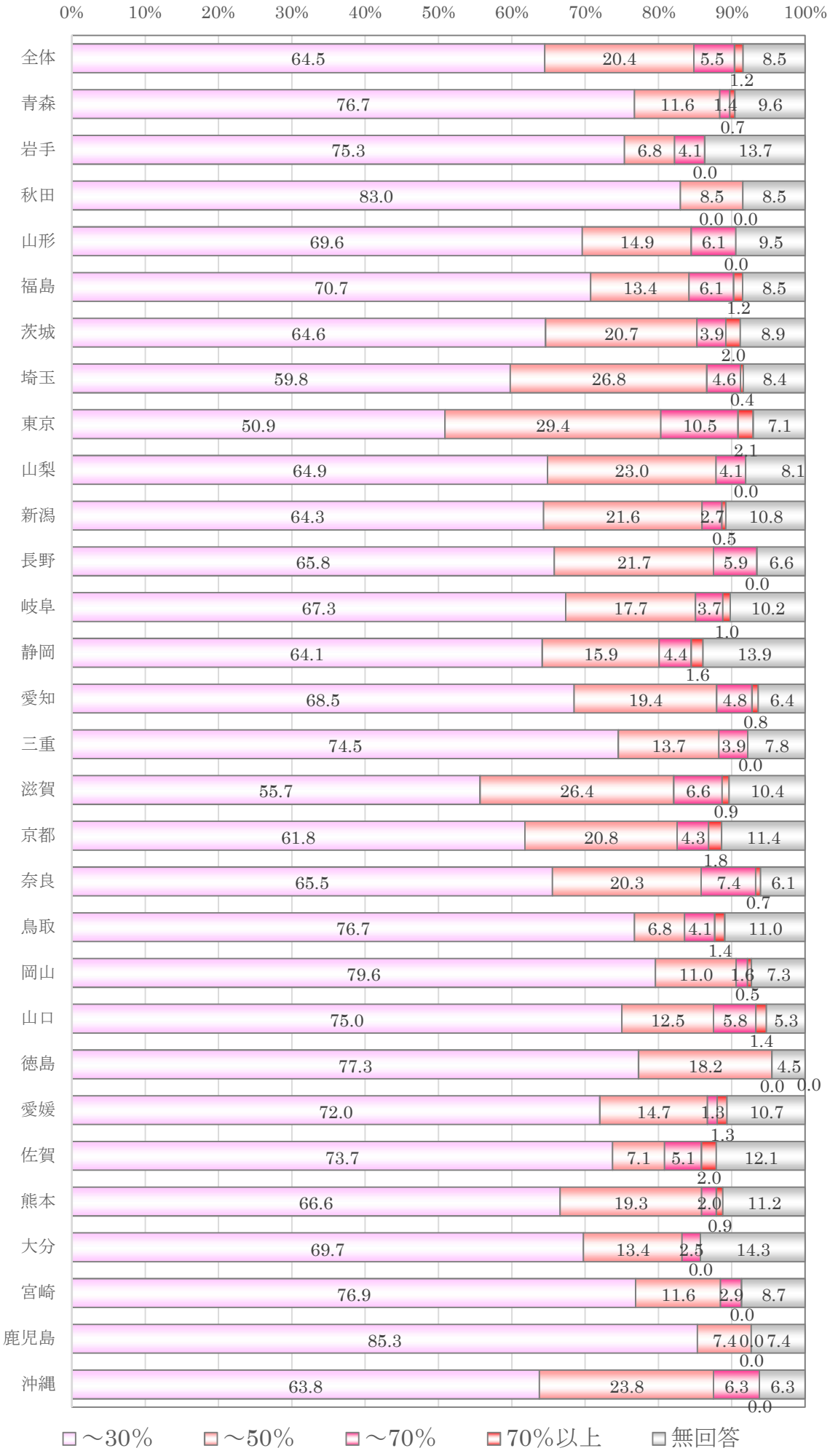
㉗【歯科】外来患者数「減った」割合×医療機関の所在地



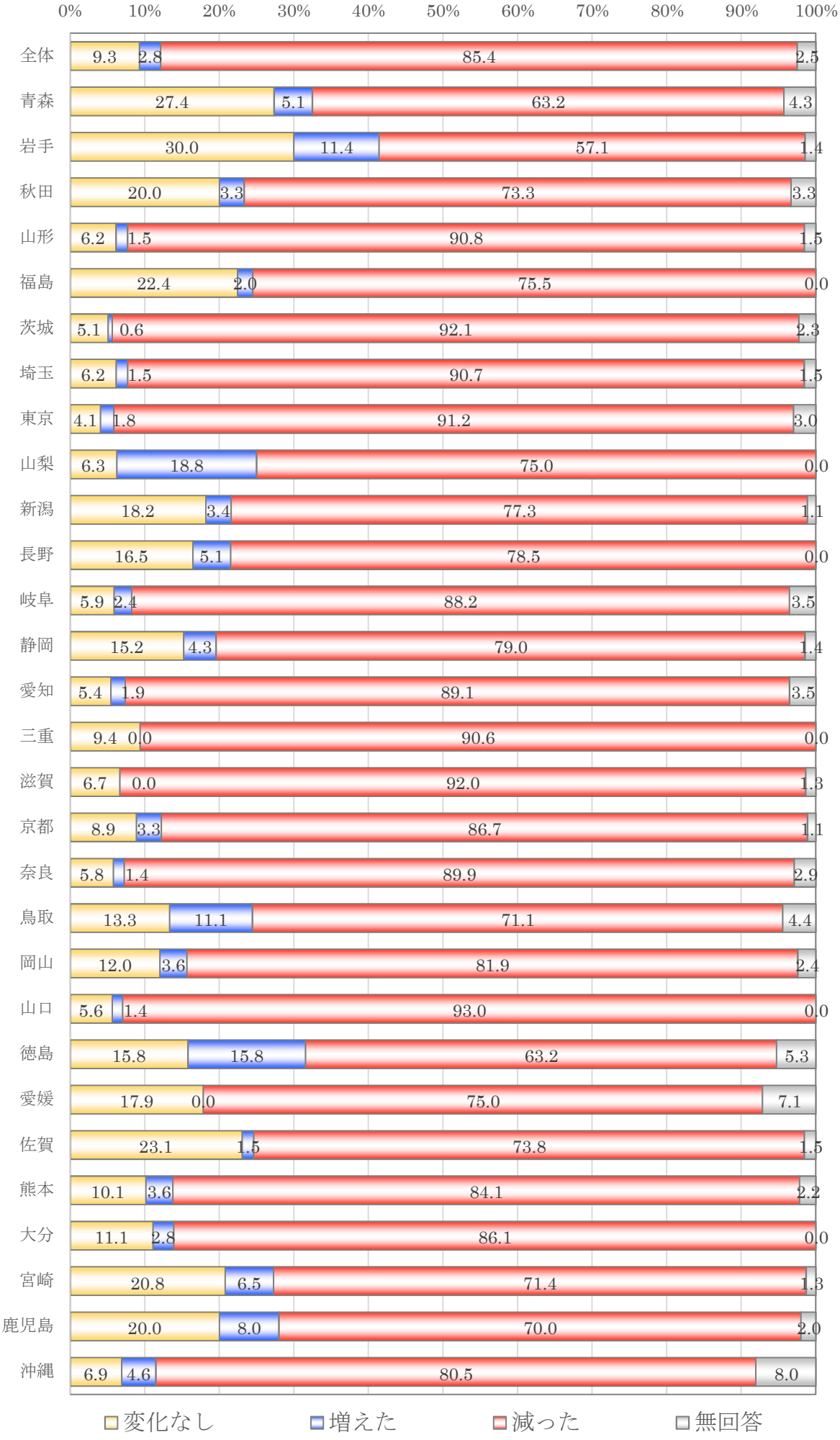
㉘【医科】保険診療収入×医療機関の所在地



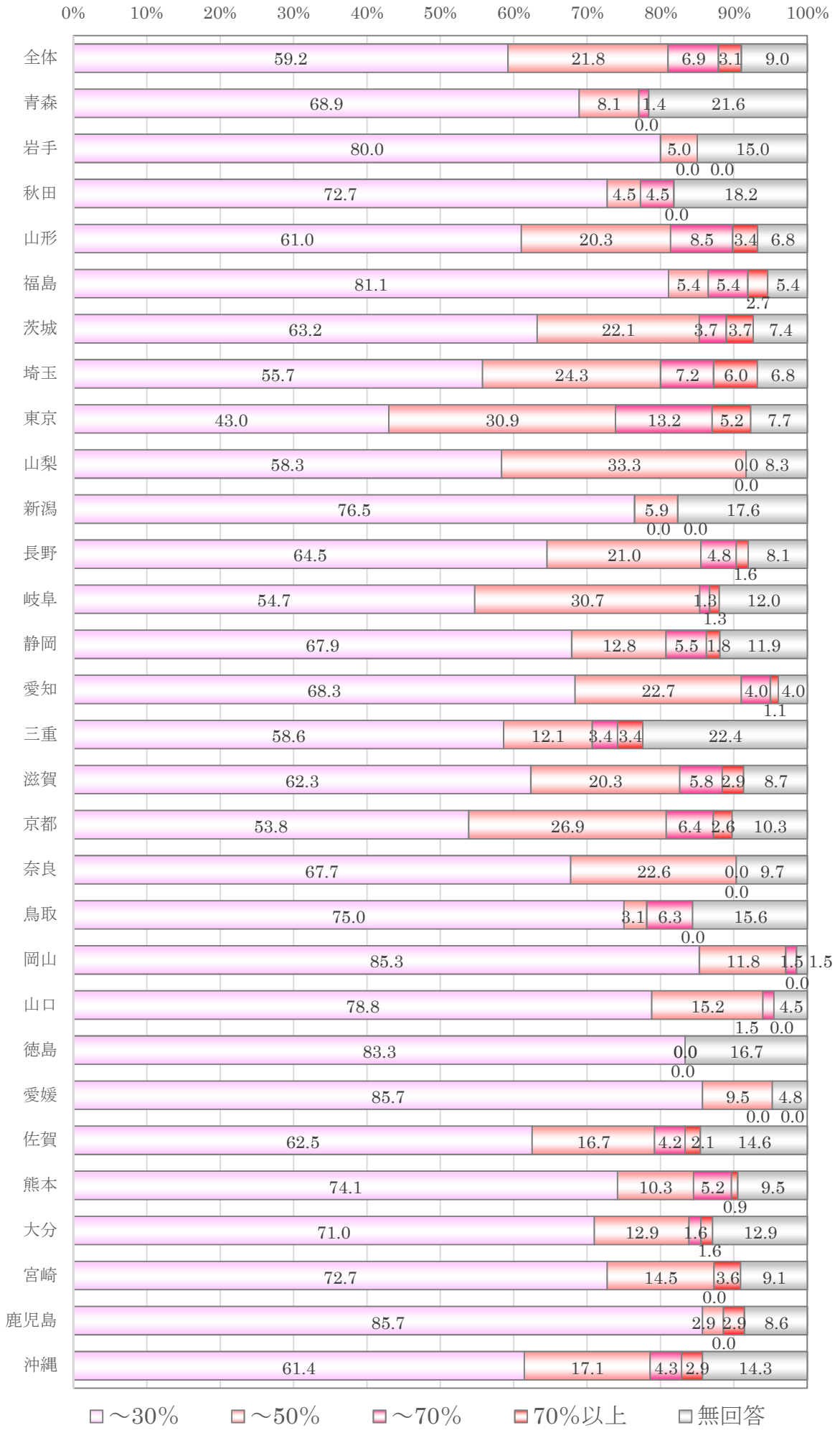
㉙【医科】保険診療収入「減った」割合×医療機関の所在地



㉚【歯科】保険診療収入×医療機関の所在地



㉛【歯科】保険診療収入「減った」割合×医療機関の所在地



自由記載欄に寄せられた声

医科

▽コロナによる患者さんの受診控え　症状悪化懸念

・コロナ以外の重症疾患の受診控えが大きな問題
・リハビリは気を付けてしているが、患者さんが来なくなった。リハビリだけだと、70%減。多分、認知も増えるけど、骨折も解除になったら増えるんだと思います
・電話再診では、対面と違い観察ができない。患者本人も気づかない異常を見つけることができない。診療報酬が減り、収入減となっている
・予定手術のキャンセルまたは延期により入院患者数減の影響が大です。（特に整形外科の人工関節・脊椎など）
・糖尿病などの患者が通院をやめているようである。患者数減少による収入減少もクリニックにとっては問題だが、それ以上に慢性疾患の患者の今後の病状が本当に心配
・処方を長期にしてほしいとの依頼がかなり増えた
・受診の間隔が長くなり病状が悪化しても発見が遅れることが予想される。緑内障による視野喪失、糖尿病網膜症における黄斑浮腫の悪化や増殖性変化の進行による失明など、視力を回復できない患者さんが発生する
・痛みを我慢して来院回数を減らしている為、収入が減った。長期処方を希望する為外来の患者数が減った
・定期訪問診療の拒否。（自宅に外部の人を入れたくない。施設の方針で訪問を断わっている。など）
・電話再診が増えているため、血圧測定や血液検査（糖尿病の方の血糖値の測定等）などが行えず心配
・手術後や症状悪化の危険性のある、受診の必要な患者さんでも、高齢で受診したくないといわれると、強く受診をすすめられないことがある

▽医院経営への影響―「閉院を考える」との声も

・この傾向が今後数カ月続くと、職員の給与、賞与などに影響する。
・土地柄、患者数は半分、収入は半分以下。家賃は高額のままなので、半年間この状況が続けば閉院も考えなければならない
・開業してまだ6年ということもあり、まだまだがんばらなくてはならない時に、「もし、自分が感染してしまったら、患者さん、スタッフ、家族にも迷惑をかけて申し訳ない」という不安を抱えながらの診療が続く毎日です
・患者さんの外出の機会を減らすため、処方日数を伸ばしました。なので、これから外来患者数が大巾に減ります
・患者さんの受診手控えが予想を越えて多く、収入減も今月は30%減にとどまったが、1～3月から収入減が始まっており、今後の見通しが立たない。厳しい状況である。
・5月に分院閉鎖を決めた。それでなんとか乗り込えられると思うが、夏に運転資金が持つかが心配
・派遣事務、非常勤放射線技師、など病院の感染患者がくるのがこわいと4人退職。妊婦の業務選択や休み保障に困っている（4～5人）小中学校休みによる休み希望が続く1人
・病院経営は大変厳しい状況で昨年並みの収入を確保できるよう補償をお願いしたい

・収入減はすごいので固定費も支払えなくなりそうです。このままがつづけば負担大きくなる前に閉院を考えなくてはならないと思います。自分だけでなくスタッフ全員仕事がなくなってしまいます
・患者の減少がこのまま続くと、早晩、医院を閉めざるを得なくなりそうです
・スタッフ雇用が難しくなると思う。（医院での感染症を本人より家族が気にしている）
・収入減って機器の更新、新規購入、建物の補修等ができない。そろそろ閉院を考えています

▽物資の不足―診療に影響も

・発熱の患者さんをみてあげられない。(防護服・N95 マスク・場所がない。感染した場合の保証もない。)
・当院は医療・衛生用品が不足。きちんとしたコロナ対策ができない。患者さんも断れない。当院スタッフからコロナが出て休診したらおそらく倒産します
・防護具がないため、発熱患者をみられず、患者医者ともお互いに困っている

▽医療提供体制、電話・オンライン受診、PCR 検査など

・tel で「薬だけ処方してほしい」との要望をいただくことが増えた。「薬のみ」は不可。Tel であっても症状確認等の診察は必要と伝え対応している。誤解されている方も少なくないと感じた
・オンライン診療の求めが増えた。点数が低いので躊躇してしまう
・保健所は Tel つながらないことが多く苦労した。PCR 検査が充分であれば開業医で検体採取可能である。検体採取の手技は確実な方法を伝達すること！
・PCR 検査を当院で行う事は全く問題がないが、検体を受けつけてくれる検査機関がない。何故か現場の医師が必要とする検査を診察にもいない者がことわるのはいかがなものか
・PCR 検査の必要と思われる患者を保健所に紹介したが、すべて断られ、逆に保健所から発熱患者を紹介された。
・そもそも検査ができないのはおかしい。医師が必要だと判断した検査ができないのは、すでにこの状態が医療崩壊だと思う
・小児科の外来数激減　患者数が 1 ケタでは医師の人件費が払えず、大学からの派遣を一時停止してもらった。事情は理解してくれたが、信頼関係が成り立たない、とお叱りをうけた。今後派遣しない方向になる可能性があるようです
・大病院も患者増えて大変だが、町の開業医での動線分離や感染対策は無理がある。院長が感染したらクリニックは閉院になるリスクが大きすぎる

▽風評による被害など

・当院に対し「陽性患者が入院している」「職員が感染していた」等がネットにあった
・市内に発生した陽性者が当院から出たとデマの情報が流された
・病院（診療所）等内で感染する可能性が高いため、ひと段落するまで受診できないというキャンセルのＴＥＬが多い。
・個別に被害はないが、間接的にクリニックはコロナ感染の危険な場所というイメージが社会全体にあるので、患者がこない。
・受付スタッフが制服のまま買い物にでかけたら、クレームの電話を掛けられた
・防護服を身に着けて診察していると、それを見た他の患者や家族が感染者がいると誤って拡散。自宅併設のクリニックで、家族が露骨な差別を受けて外出できない。

・今はないが、通院患者や職員から感染者が出れば可能性は十分にある。
・防護服とゴーグル等で診察していて、当院で患者が出たと勘違いされて噂がたった
・狭心症や脳梗塞で救急車を呼ぶとコロナの患者が当院から搬送されたと思われている
・医療業界自体が全体的に風評被害を受けているような気か…。
・「病院、クリニックなどあぶないから行くな」が、わりと広まっている。定期通院患者も、自己判断で内服を中断されているよう
・職員の家族の勤務先から別居生活を強要された。
・子どもの保育園で、他の親から通わせないように言われた。
・職員の子どもがおけいこ事で差別を受け、やめた
・消毒のため臨時休診したら、市民から市役所に連絡が言いっていた（なぜ消毒なのか問い合わせがいったよう）

▽国・自治体への要望

・「損失への補償(給付金)」に尽きます
・医療現場に感染防止用の衛生用品の支給を充実してもらわないと院内感染のリスクが軽減できない。その状態で、院内感染者や感染患者の受診による濃厚接触者となった場合に休診状態となりうる。その時に損失への補償の創設を希望する
・依然、マスク、アルコールの供給は先が見えず、スタッフ、患者供に不安が募っています。優先供給などの対象が必要かと思います
・休業要請されなくても患者数の大幅減で経営危機に陥っている。救済を希望したい
・持続化給付金の要件が売上の 50%以上の減少ですが、20～30%ぐらいまで下げて欲しい

歯科

▽口腔機能低下で健康リスク

・口腔機能の低下が進行することにより逆に免疫力が下がり感染しやすくなっているように思える。
・メンテナンスをしていないことで明らかな患者さんの口腔状況の悪化を認めます
・施設への訪問は中止しているが、口腔内の状態は、悪化している人が多いのではないかと不安がある。日常治療は、4 月の後半から患者数を減らして対応しているので、点数はあまり減ってはいないが、5 月は更に減少すると思われる
・厚生省が緊急外来以外は今でなくてもといいうのが蔓延している。国民に口腔衛生をしっかりやってと言ってほしい
・メンテナンスに来ていた患者さんの継続が止まった。マスコミのテレビでの歯医者からの感染する！という刷り込みがとても大きい！！
・70 歳以上の方のキャンセル割合が特に高い。義歯治療ほとんどなし。根治途中で中断の方もいて、予後が心配である。
・全国の歯科医院のかなりの部分が風評被害による経営悪化に陥っていると思います。感染予防対策や滅菌器具にかなりの投資をしているにもかかわらず認知されていない状況を憂いています

▽患者減で経営に打撃

・収入減にて厳しい経営
・物品もなかなか購入できず、自主的に密にならないよう予約制限しても給付金などないため、まだ開院からの借金返済中だと、現状回復するまでに、感染して閉院・休診などもあれば、結局融資を検討しないといけない
・スタッフからボーナス、退職金がどうなるか聞かれた。半年先のボーナスは同額だせるとは言えないと返答。退職金も先の話すぎて返答できない。予約を今までの 3/4 にしぼっている。当然減収。しぼらなくても開き時間がある。スタッフがイラついているのがわかる
・4 月は患者減が 30%ぐらいであったが、5 月になってからはキャンセルが多く 50%減くらいになる可能性あり、不安
・歯科は材料費や修理費が他の経営者とは違い高いことから、助成金をもらったとしても閉院した方が良いのか考えています
・患者さんが減り、収入も減り、運転資金なしでやってきた私。もうダメそうです

▽風評による被害など

・ＴＶでの報道を見た患者から「歯医者の治療は危ないらしい。しばらくは通院したくない」とと祝わせ多数（同旨多数）
・歯科はあぶない、大丈夫ですか？と聞かれる。初診のキャンセルが多い。
・ワイドショー等で、根拠のないニュースが流れた。
・スーパーマーケット内の立地なので、他のテナントからクレームがある
・歯医者に行ってはならないというような風潮が世間にあると言われた
・今はないが、明日はわからない。医療機関、医療人の魔女狩りはやめてほしい。
・歯科が感染源になるという風評
・

▽給付金、助成制度の創設、要件緩和を

・持続化給付金の支給条件（売上 50%以下）を緩和して欲しい。患者数が減少している現在、個別指導、集団指導の平均点の扱いがどうなるのか知りたい
・万一診療所内で感染者が出た場合、風評被害が起きないか不安。
・自主休業あるいは、診療時間の短縮等を行った場合の給付金
・現況が続けば、医院の経営難・スタッフの賃金減給・解雇は避けきれないと思われる。申請がしやすい給付型の助成金などがなければ早急にして欲しい
・助成金の手続きの簡素化、助成金増額希望
・第二波、第三波に備え、マスク、グローブの供給源を確保してほしい
・診療内容を制限しているため収入の減少がさけられす、患者数も減少しているため現状を維持するのが困難です。スタッフの雇用、院の存続の為、必要な収入が得られないばかりか、融資をつのったら、その後の返済のめども立たないため借りる事もできません。開院して 4 年と日が浅いため、返済金の増加はさけたいですし、蓄えもありません。救済して欲しいです

以上

保団連、各協会のアンケートの取り組み状況（4月～6月）

	協会独自	保団連版	調査期間	送付方法	医科送付件数	医科有効回答数	医科有効回答率	歯科送付件数	歯科有効回答数	歯科有効回答率	備考
北海道	3月、4月										
青 森		○	5/1～5/18	メール便とFAX	710	175	24.6%	443	117	26.4%	
岩 手		○	5/1～5/13	FAX	308	94	30.5%	324	70	21.6%	
宮 城	4月～5月										
秋 田		○	4/30～5/12	郵送	275	61	22.2%	246	30	12.2%	
山 形		○	5/1～5/11	FAX	482	175	36.3%	223	65	29.1%	
福 島		○	5/15～5/29	郵送	784	94	12.0%	491	49	10.0%	返信はＦＡＸで
茨 城		○	5/7～5/12	FAX	864	357	41.3%	727	177	24.3%	
栃 木	4月～5月										
群 馬	4月～5月										
埼 玉		○	5/1～5/11	FAX	1756	307	17.5%	1929	259	13.4%	診療所1615件、病院141件
千 葉	4月、5月										
東 京		○	5/7～5/13	FAX	4170	1139	27.3%	—	—	—	送付数4684件
東京歯		○	5/15～5/21	FAX	—	—	—	3357	1108	33.0%	
神奈川	4月、5～6月										
山 梨		○	5/12～5/20	FAX	218	79	36.2%	89	16	18.0%	
新 潟		○	5/1～5/12	FAX	613	219	35.7%	282	88	31.2%	
富 山	4月										
石 川	4月										
福 井	4月、5月、6月										
長 野		○	5/7～5/14	FAX	498	177	35.5%	475	79	16.6%	FAX登録ある開業医のみ
岐 阜		○	5/1～5/13	FAX	857	329	38.4%	486	85	17.5%	診療所776件、病院81件
静 岡		○	5/1～5/13	FAX	1039	302	29.1%	927	138	14.9%	
愛 知		○	5/15～5/27	FAX	3356	960	28.6%	1875	312	16.6%	FAX登録ある正会員
三 重		○	4/28～5/15	郵送、FAX回答	922	116	12.6%	522	64	12.3%	
滋 賀		○	4/28～5/11	FAX	327	128	39.1%	258	75	29.1%	
京 都		○	4/30～5/8	FAX	1623	454	28.0%	—	—	—	有床・無床診療所
京都歯		○	5/11～5/28	郵送	—	—	—	700	90	12.9%	全会員
大 阪	4月、5月										
大阪歯	4月～5月										
兵 庫	4月										
奈 良		○	5/8～5/14	FAX	472	182	38.6%	314	69	22.0%	医科診療所464件、病院８件／歯科診療所313件、病院１件
和歌山	4月										
鳥 取		○	4/28～5/11	FAX	290	100	34.5%	179	45	25.1%	医科・歯科全会員に送付。医科は診療所274件、病院16件
島 根	6月										
岡 山		○	5/11～5/14	FAX	568	227	40.0%	398	83	20.9%	
広 島	4月～5月										
山 口		○	5/18～5/26	FAX	758	245	32.3%	407	71	17.4%	
徳 島		○	5/2～5/14	郵送	335	27	8.1%	231	19	8.2%	
香 川	5月										
愛 媛		○	4/28～5/8	FAX	250	96	38.4%	220	28	12.7%	
高 知	5月～6月										
福 岡	4月～5月										
福岡歯	4月										
佐 賀		○	5/1～5/12	FAX	397	122	30.7%	254	65	25.6%	診療所351件、病院45件、他１件
長 崎	4月										
熊 本		○	4/30～5/10	FAX	954	408	42.8%	518	138	26.6%	
大 分		○	4/28～5/15	FAX	437	142	32.5%	299	72	24.1%	
宮 崎		○	5/12～5/19	FAX	458	209	45.6%	315	77	24.4%	FAXのないところは郵送で送付
鹿児島		○	5/15～22	FAX(メール)	497	97	19.5%	471	50	10.6%	
沖 縄		○	4/30～5/12	FAX	270	95	35.2%	328	87	26.5%	診療所241件、病院29件
合計					24488	7116	29.1%	17288	3626	21.0%	

会員各位

○○県保険医協会

医科「新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する緊急アンケート」ご協力のお願い

日夜、地域医療へのご尽力に敬意を表します。

今般の新型コロナウイルス感染の拡大は長期化が予測され、今後はより多くの一般医療機関の日常診療への影響が懸念されています。各医療機関におかれましては、先生ご自身はもちろん、スタッフ等の罹患とその対応に不安をお感じのことと存じます。保険医協会及び全国保険医団体連合会では、会員医療機関の実情を把握して諸課題を発信し、医療行政等に反映させるべくアンケート調査を実施することとしています。

つきましては、ご多忙な折大変恐れ入りますが、下記要領に沿ってアンケートにご協力をお願いいたします。

アンケート回答要領

＊下記アンケートの□内にチェック、または、下線部もしくは囲み内にご記入の上、５月○日までに下記宛先にＦＡＸにてご返信ください。

返信ＦＡＸ宛先　　＊＊＊―＊＊＊―＊＊＊＊

＊アンケート用紙は２枚あります。

＊ご回答内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

＊本アンケートに関するお問い合わせは、＊＊＊－＊＊＊―＊＊＊＊（担当：○○）まで

医科新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する緊急アンケート

記入日____月____日

１．基本事項

①先生の年齢　□20 代～30 代　□40 代　□50 代　□60 代　□70 代～

②医療機関の所在地（都道府県）＿＿＿＿＿＿＿＿

③医療機関形態　□病院（病床数：＿＿＿床）【→④⑥へ】　□無床診療所【→⑤⑥へ】　□有床診療所【→⑤⑥へ】

④－１病院の主な病床機能（１つ）　□急性期　□回復期　□療養　□その他

－２病院の主な診療科（１つ）　□総合病院　□内科系　□外科系　□脳神経外科　□整形外科　□産婦人科　□その他

⑤診療所の主な標榜科（１つ）　□内科　□精神科　□小児科　□外科　□整形外科　□皮膚科　□泌尿器科　□眼科　□耳鼻咽喉科　□その他（＿＿＿＿＿＿＿＿）

⑥病院・診療所の土地・建物　□自己所有（法人所有含む）　□賃貸（一戸建て）　□賃貸（テナント）

２．診療状況（今年４月と前年４月との比較）

①外来患者数　□変化なし　□増えた　□減った（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

②患者からの予約の延期やキャンセルの依頼件数
□変化なし　□増えた　□減った（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

③電話再診件数 □変化なし　□増えた　□減った（増減の程度＝□～30%、□～50%　□～70%　□70%以上）

④保険診療収入 □変化なし　□増えた　□減った（増減の程度＝□～30%、□～50%　□～70%　□70%以上）

⑤在宅・訪問診療件数
□変化なし　□増えた　□減った（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

⑥患者さんの受診手控え、訪問診療先から断られる等、お気づきの点、お困りの点がありましたらご記入ください。

３．診療の状況に関して

①休診等の対応について

□通常通り診療している　□診療日数・時間を減らしている　□休診している（期間：　　）

□休診を予定している　□閉院を検討

②休診等を決めた理由をお聞かせください（※複数回答可）

□患者さんが減った　□緊急事態宣言が出されたから　□感染を防ぐため

□（患者さんやスタッフから）感染者が出た　□スタッフを確保できない

２枚目もご記入ください

４．医療機関スタッフの対応、勤務・出勤等の対応について（※複数回答可）

□特に変更なし　　□スタッフの勤務調整（勤務時間短縮、出勤日の調整など）を行った
□スタッフの勤務日数を減らしてもらった　　□出勤できない職員がいる（理由：　　）
□やむを得ず解雇した

５．医療機関スタッフの勤務時間や日数を減らした場合の給与支払について

□全額支給している　　□一部支給している（　　％支払い）　　□無給としている　□未定、今後検討

６．発熱患者への対応（※複数回答可）

□来院自粛をお願いしている　□特別な発熱外来を設置　　□動線を分離　　□別室で診療
□診療時間を変更　　□院外で対応（車中・インターホン・電話など）
□その他 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

７．医薬品や衛生用品等の現時点での確保状況（発注中で未着のものは含まない）

①医療用マスク	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
②手指消毒剤	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
③機材消毒剤	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
④グローブ	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑤防護服	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑥ゴーグル	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑦フェイスシールド	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑧生理食塩水、精製水	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし

⑨その他不足しているもの＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

８．ＰＣＲ検査について

①PCR 検査を依頼したことが　　□ない　　□ある（＿＿＿＿件）【→②③へ】
②PCR 検査の必要性を指摘したにも関わらず、保健所・指定病院等から検査を拒否された事例はありましたか
□ない　　□ある（＿＿＿＿＿件）
③PCR 検査について患者からの要望や、お気づきの点、お困りの点がありましたらご記入ください

９．新型コロナウイルスに関連して、いわゆる「風評被害」はありましたか

□ない　　□ある（→□に具体例をご記入下さい）

10．国・自治体等の助成金や融資について

①申請する予定はありますか

□申請した　　□申請を検討している　　□申請したいができない　　□予定していない

②国・自治体等に創設・拡充を希望する支援策（※複数回答可）

□損失への補償（給付金）　□人件費への補助　□家賃等の補助　□資金繰りの補助（特別融資など）
□納税等の猶予措置　　□その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）、

11．コロナ感染拡大に伴う診療対応や感染防止対策、医院経営、スタッフの雇用などでの不安やお困りごと、その他、行政への要請、保険医協会・医会、保団連へのご要望等がありましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

返信ＦＡＸ宛先　　＊＊＊―＊＊＊―＊＊＊＊

会員各位

○○県保険医協会

歯科「新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する緊急アンケート」

ご協力のお願い

日夜、地域医療へのご尽力に敬意を表します。

今般の新型コロナウイルス感染の拡大は長期化が予測され、今後はより多くの一般医療機関の日常診療への影響が懸念されています。各歯科医療機関におかれましては、先生ご自身はもちろん、スタッフ等の罹患とその対応に不安をお感じのことと存じます。保険医協会及び全国保険医団体連合会では、会員医療機関の実情を把握し、歯科医療機関が抱える諸課題を発信し、医療行政等に反映させるべくアンケート調査を実施することとしています。つきましては、ご多忙な折大変恐れ入りますが、下記要領に沿ってアンケートにご協力をお願いいたします。

アンケート回答要領

＊下記アンケートの□内にチェック、または、下線部もしくは囲み内にご記入の上、５月○日までに下記宛先にＦＡＸにてご返信ください。

返信ＦＡＸ宛先　　＊＊＊―＊＊＊―＊＊＊＊

＊アンケート用紙は２枚あります。

＊ご回答内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

＊本アンケートに関するお問い合わせは、＊＊＊－＊＊＊―＊＊＊＊（担当：○○）まで

歯科新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する緊急アンケート

記入日____月____日

１．基本事項

①先生の年齢　□20～30 代　□40 代　□50 代　□60 代　□70 代～

②歯科医療機関の所在地（都道府県）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③歯科診療所の土地・建物　□自己所有　□賃貸（一戸建て）　□賃貸（テナント）

④診療形態について　□外来のみ　□訪問診療を行っている（全診療における訪問診療の割合　＿＿＿＿＿＿（%））

⑤標榜している診療科（該当するものはすべてチェックをお願いします）

□歯科　□口腔外科　□小児歯科　□矯正歯科

２．診療状況（今年４月と前年４月との比較）

①外来患者数　□変化なし　□増えた　□減った　（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

②患者からの予約の延期やキャンセルの依頼件数

□変化なし　□増えた　□減った　（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

③電話再診件数

□変化なし　□増えた　□減った　（増減の程度＝□～30%、□～50%　□～70%　□70%以上）

④保険診療収入

□変化なし　□増えた　□減った　（増減の程度＝□～30%、□～50%　□～70%　□70%以上）

⑤訪問診療件数

□変化なし　□増えた　□減った　（増減の程度＝□～30%　□～50%　□～70%　□70%以上）

⑥患者さんの受診手控え、訪問診療先から断られる、診療できないことによる患者さんの口腔状況等悪化等、お気づきの点、お困りの点がありましたらご記入ください

２枚目もご記入ください

３．診療の状況に関して

①休診等への対応について

□通常通り診療している　□診療日数・時間を減らしている　□休診している（期間：　　）

□休診を予定している　　□閉院を検討

②休診等を決めた理由をお聞かせください（※複数回答可）

□患者さんが減った　　□緊急事態宣言が出されたから　　□感染を防ぐため

□（患者やスタッフから）感染者が出た　　□スタッフが確保できない

４．医療機関スタッフの勤務・出勤等の対応について（※複数回答可）

□特に変更なし　　□スタッフの勤務調整（勤務時間短縮、出勤日の調整など）を行った

□スタッフの出勤日数を減らしてもらった　　□出勤できない職員がいる（理由：　　）

□やむを得ず解雇した

５．医療機関のスタッフの勤務時間や日数を減らした場合の給与支給について

□全額支給している　□一部支給している（　　％支払い）　□無給としている　□未定、今後検討

６．医薬品や衛生用品、防護用品等の現時点での確保状況（発注中で未着のものは含まない）

①医療用マスク	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
②手指消毒剤	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
③機材消毒剤	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
④グローブ	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑤防護服	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑥ゴーグル	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑦フェイスシールド	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし
⑧生理食塩水、精製水	□充足	□在庫１カ月以内	□在庫半月以内	□在庫１週間以内	□既に在庫なし

⑨その他不足しているもの＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

７．風評被害について

新型コロナウイルスに関連して、いわゆる「風評被害」はありましたか

□ない　　□ある（→　　に具体例をご記入ください）

８．国・自治体等の助成金や融資について

①申請する予定はありますか

□申請した　　□申請を検討している　　□申請したいができない　　□予定していない

②国・自治体等に創設・拡充を希望する支援策（※複数回答可）

□損失への補償（給付金）　□人件費への補助　□家賃等の補助　□資金繰りの補助（特別融資など）

□納税等の猶予措置　　□その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）、

９．コロナ感染拡大に伴う診療対応や感染防止対策、医院経営、スタッフの雇用などで不安やお困りごと、その他、行政への要請、保険医協会・医会、保団連への要望等ありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。　　**返信ＦＡＸあて先　　＊＊＊－＊＊＊－＊＊＊＊**